

2022年度新学期 学参・辞典 勉強会 資料

日本出版販売株式会社
仕入部 書籍仕入課

2021年度 新学期商戦 総括

2021年 ジャンル別POS販売動向（全体）

POS売上金額前年比（％）

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
文芸書	108.2	112.2	96.9	122.6	111.0	94.1	88.9	90.7	94.4	96.8	103.1	95.6
実用書	86.8	90.8	100.5	114.5	95.6	88.7	88.5	87.9	91.6	90.8	93.2	102.8
ビジネス書	104.9	105.6	95.6	111.3	98.8	89.0	87.0	82.6	89.4	86.7	89.9	92.6
専門書	99.6	102.1	101.5	117.7	97.8	92.1	92.5	89.6	94.8	92.4	92.3	93.9
学参	104.0	90.8	77.7	86.3	108.1	101.6	120.4	89.0	99.9	96.3	93.2	99.5
児童書	106.5	104.7	87.7	103.3	93.8	96.5	118.8	100.5	95.9	99.8	95.8	101.4
文庫	94.9	96.5	95.9	100.7	89.9	88.3	91.0	88.4	90.8	90.4	92.1	91.4
新書	98.9	100.5	95.1	110.9	91.3	85.7	72.3	85.7	95.5	80.3	76.2	77.1
書籍計	98.3	99.6	93.1	107.9	97.9	91.0	97.3	90.5	93.7	93.0	93.8	95.9
雑誌計	93.1	92.6	94.8	100.6	95.3	99.3	95.8	90.3	94.5	90.2	91.1	92.9
コミック計	133.9	124.7	104.1	102.7	83.3	100.0	88.1	98.5	102.7	79.9	72.5	62.6
POS合計	105.9	104.4	96.6	104.8	92.4	95.2	94.1	92.7	95.9	88.3	87.3	84.0

- ・ 2021年のPOS実績は、コロナ影響などで売上の伸びた2020年の反動もあり、年間合計では前年を下回る結果となった
- ・ 学参ジャンルは他ジャンルと比較して売上を維持することができ、店頭売上の下支えとなった

2021年 ジャンル別POS販売動向（新学期）

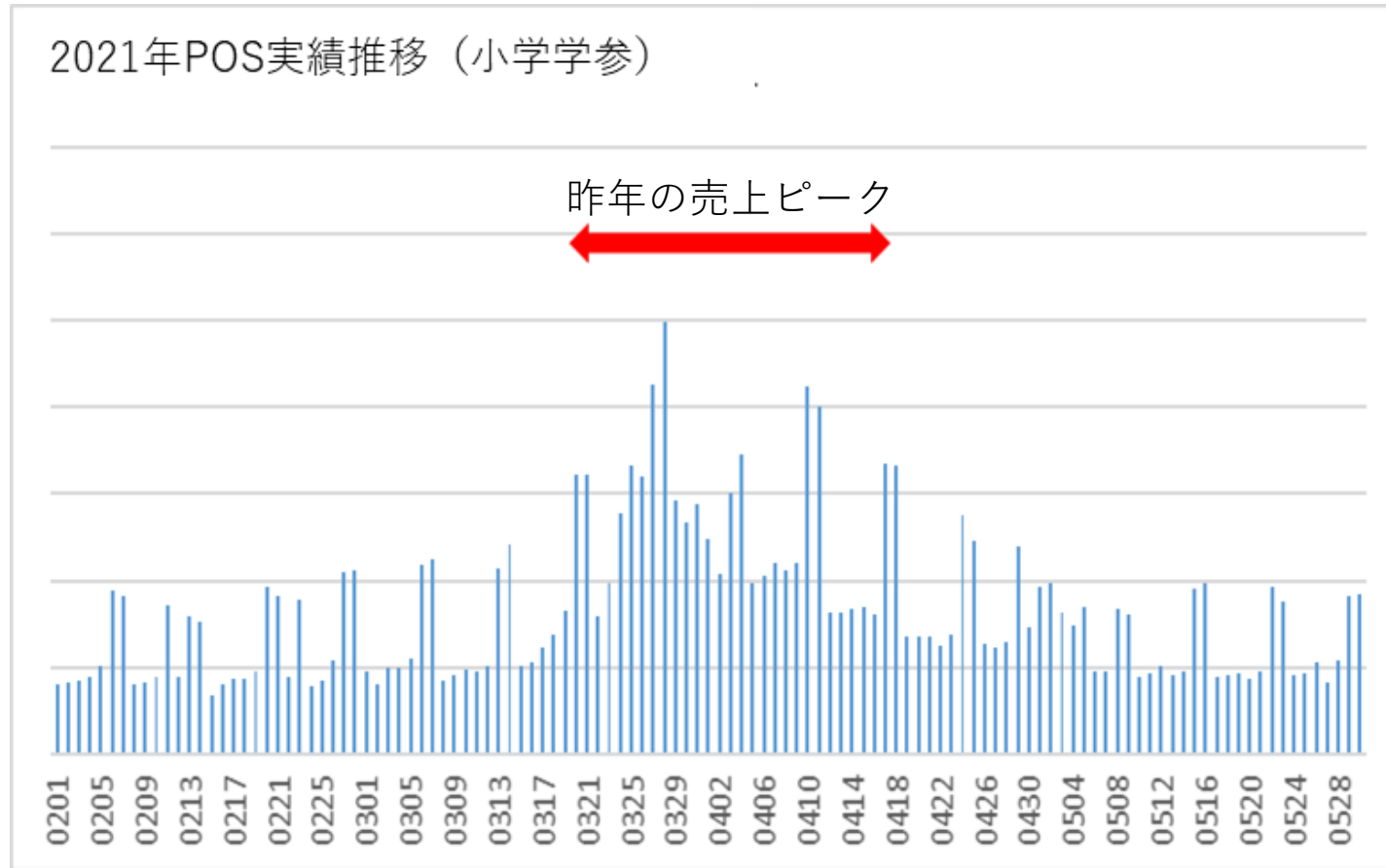
POS売上金額前年比（%）

	2月	3月	4月	5月	合計
学参計	90.8	77.7	86.3	108.1	88.5
小学学参	78.1	54.3	52.2	74.1	59.5
中学学参	87.8	99.3	121.6	156.5	115.6
高校学参	99.0	96.0	113.8	112.2	104.7
辞典	93.5	83.5	179.8	78.5	108.6

※高校学参には語学書を含む

- 【小学学参】 前年の反動で大きく前年を下回ったが、2019年比は103.4%とプラス
総復習ドリル， 中学受験案内が好調に推移した
- 【中学学参】 学習指導要領の改訂があり、新刊・改訂版の刊行以降は大きく売上が増加
授業スケジュールも例年通りに戻り、定期テスト対策本の需要も戻った
前年に引き続き家庭学習用のドリル，ワークが好調に推移した
- 【高校学参・語学】 大学入学共通テスト施行後初の新学期で、過去問・対策本の売上が増加
学校推薦型選抜・総合型選抜の志望者増で面接・小論文対策書、および
高校1・2年生の日常学習ものの売上が増加
英検・TOEICが再開されたため前年落ち込んだ対策書の需要が戻った
- 【辞典】 学校の開始時期が例年通りに戻り、前年比では4月の売上が大きく伸びる
定番の売れ筋銘柄が安定して売上を支えている

2022年度 新学期商戦に向けて

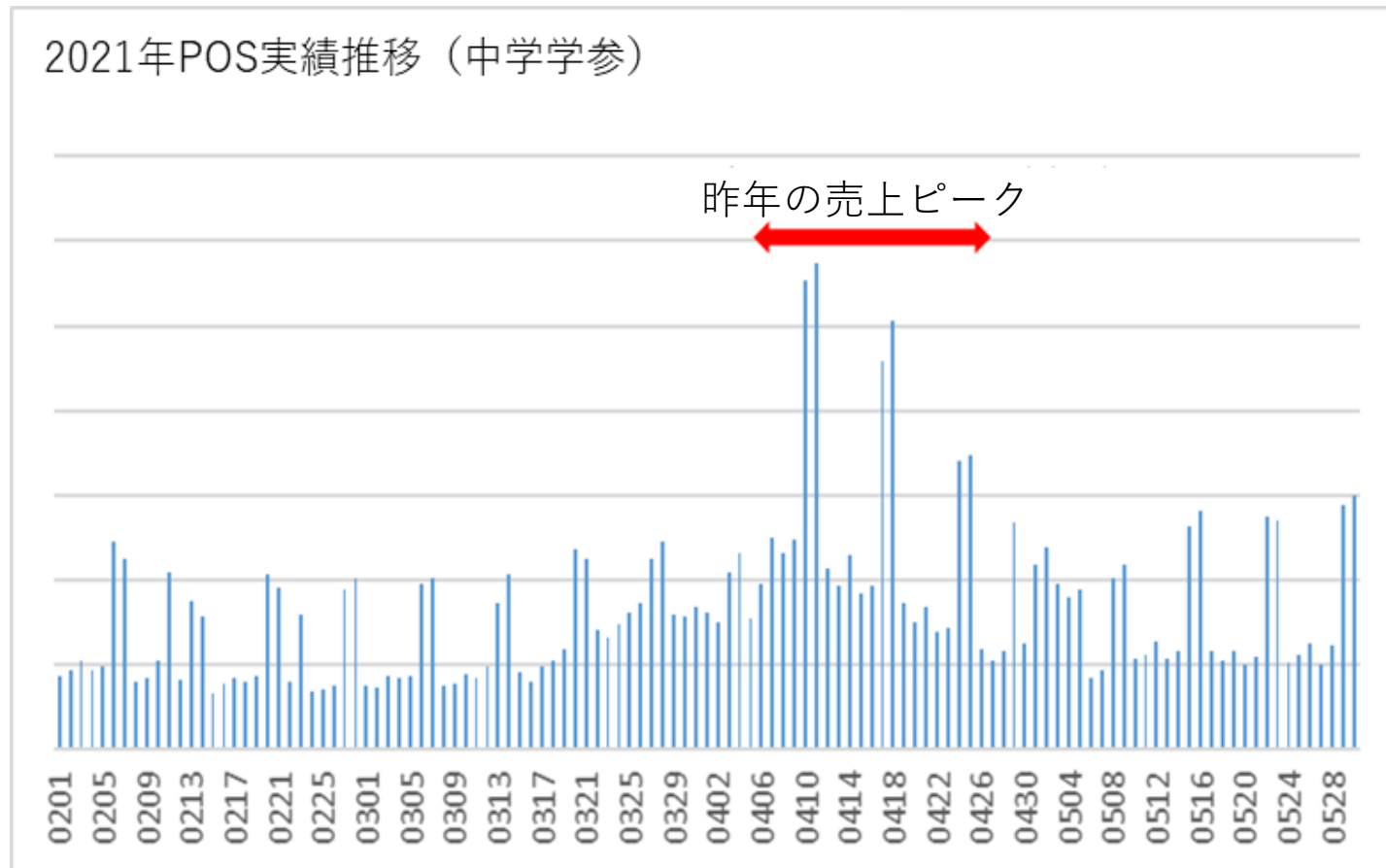


2021年の売上は
3月末から4月上旬がピークとなった

2022年も昨年同様に
3月末から4月上旬が売上のピーク
となり、以降も土日を中心に売上が
推移していく見込み

【売場作りのポイント】

- ・教科書準拠問題集は4冊セットを重視、配本のない書店様では算数中心の面展開を
- ・キャラクタードリル（すみっコぐらし、うんこドリルなど）の展開
- ・日常学習として厚物参考書の面展開（特に算数と理科に注意）

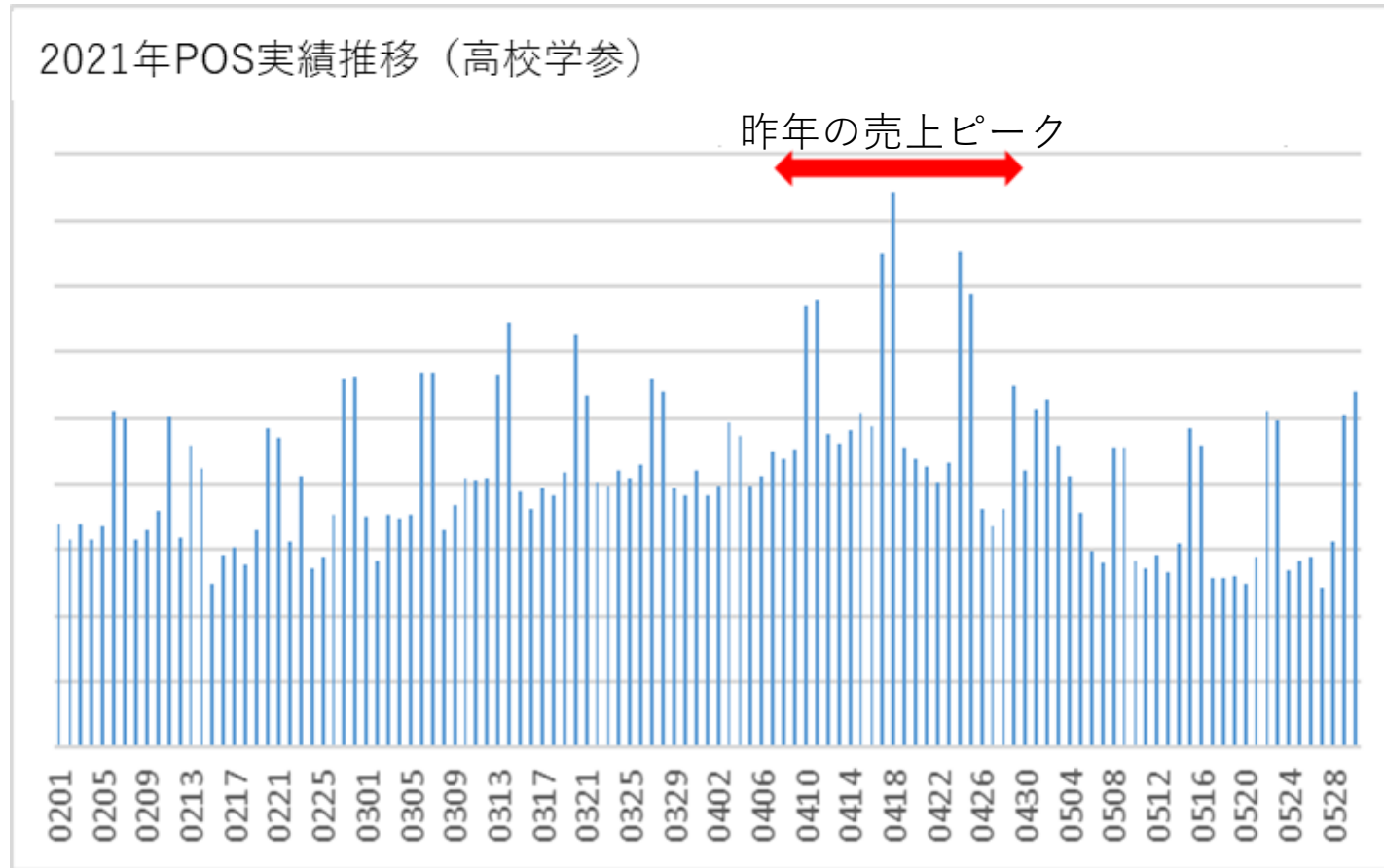


2021年は中学の学習指導要領改訂年度であったため、新刊・改訂版の刊行時期が通常よりも後ろ倒しになった影響もあり、売上のピークは4月2週目からGWの間であった

2022年は例年の傾向に戻り、売上のピークは4月上旬となる見込み

【売場作りのポイント】

- ・教科書準拠商品は英語と数学の教科書ガイドを重視（特に英語3年は面展開必須）
- ・日常学習として厚物参考書の面展開（特に数学と理科に注意）
- ・基礎レベル問題集など定番商品の面展開



2021年は例年通り4月上旬が
売上のピークとなった

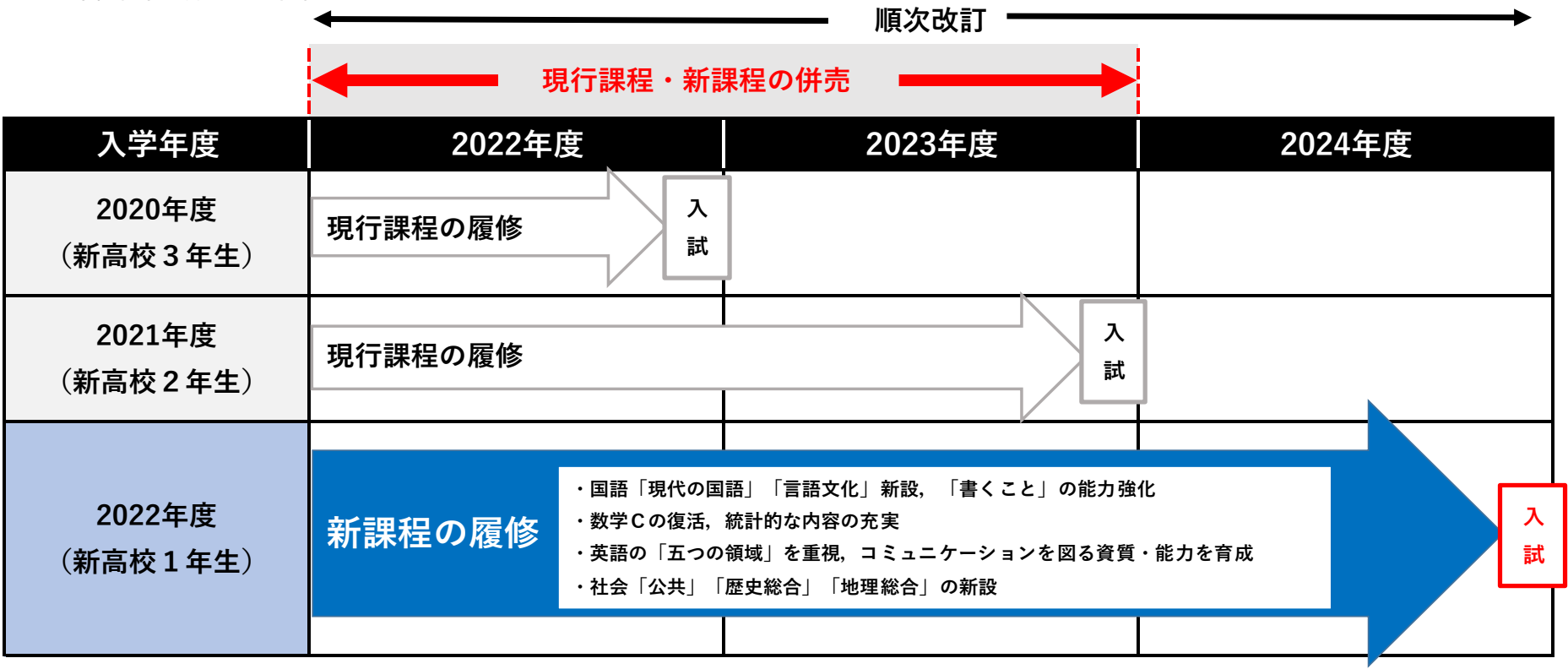
2022年は高校の学習指導要領改訂の
初年度であるため、売上のピークは
例年よりも後ろ倒しとなる見込み

【売場作りのポイント】

- ・定番商品の面展開が重要（特定出版社や新刊ばかりの売場作りには要注意）
- ・数学と理科では新旧並行販売の実施が必須だが、
ジャンルプレートの設置などお客様にわかりやすい売場作りが重要

2022年 新学期販売について ③高校学参・語学書

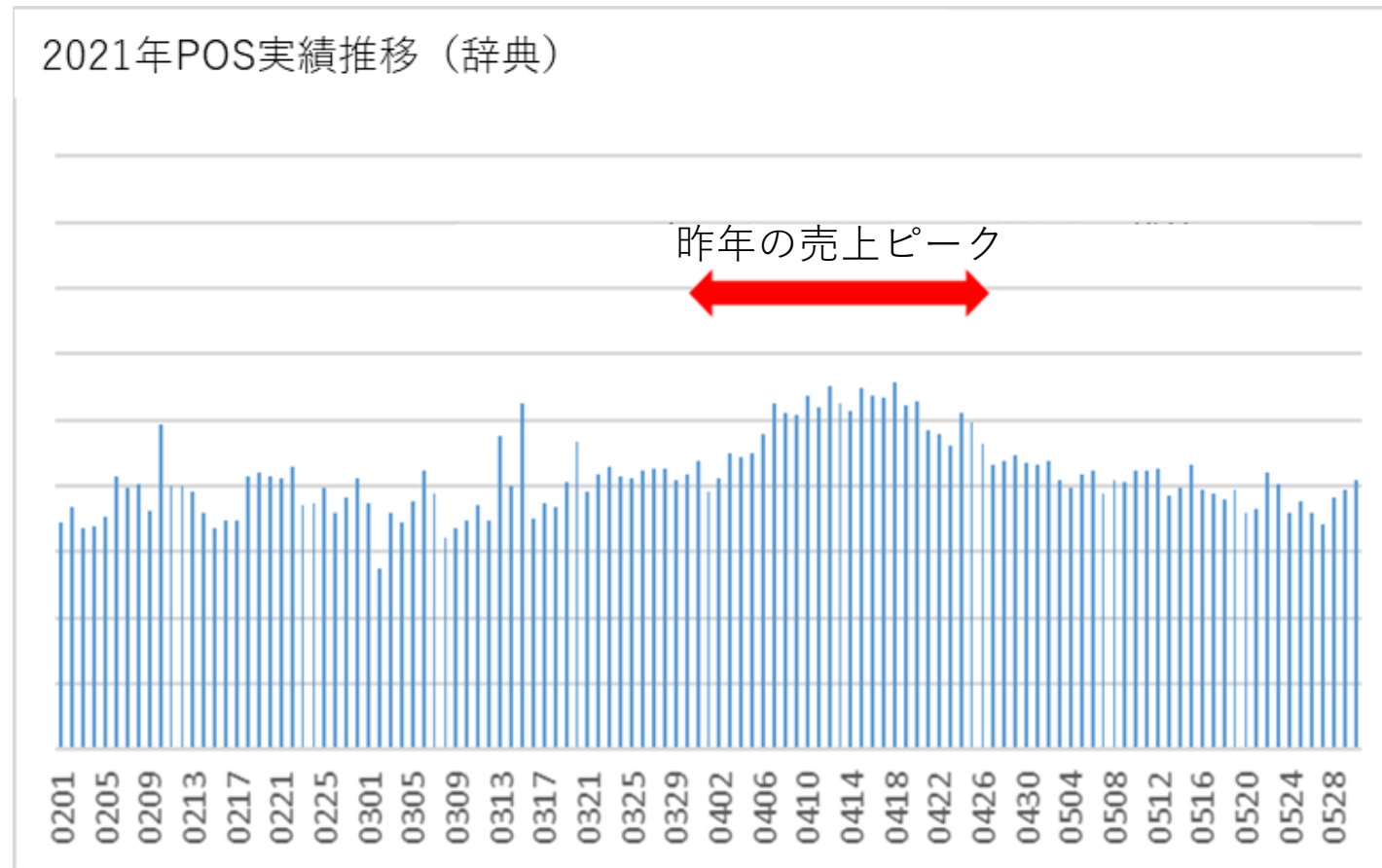
現行過程版・新課程版の併売について



高校の学習指導要領の改訂により、新課程対応の新刊，改訂版が刊行されていきますが、今春の新高校2年生，3年生は現行課程での履修が続きます。

従って2022年度および2023年度は、新課程版と現行課程版の併売を行う必要があります。

新1年生向け（＝新課程）と新2,3年生向け（＝現行課程）を売場の中で分け、「1年生向け」「2,3年生向け」がジャンルプレートやPOP等で一目瞭然な状態にするなどお客様がわかりやすい売場になるようにご準備をお願いいたします。



2021年の売上は例年の傾向に戻り
4月が売上のピークとなり
5月以降はなだらかに売上が減少
していく推移となった

2022年も昨年同様に
4月が売上のピークとなる
5月以降の売上は漸減していく傾向
となる見込み

【売場作りのポイント】

- ・ 昨年学校推薦のあった辞典は、今年も推薦される可能性が高い
- ・ 自店の客層に合わせて小学辞典，中高辞典の面展開量のバランスをとること
- ・ 小学辞典は5月も売れるため、早すぎるフェア終了や平積の撤去には注意

学参・辞典販売年間スケジュール

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
小学		新学期用商品の 陳列準備 (チラシ・POP作成) 学校採用・推薦、 塾採用の 情報収集と品揃え	復習ドリルの陳列	教科書ガイド・準拠版の 売上ピーク 学校案内コーナーの設置	小学受験コーナーの増設 小学辞典コーナーの設置	私立中学 学校別問題集 陳列
中学	高校受験総仕上げ (直前・要点もの)		新学期商戦スタート 採択表の作成・掲示	教科書ガイド・準拠版の 売上ピーク 学校案内コーナーの設置	中間テスト対策用の 商品陳列	高校入試 学校別問題集 陳列
高校	共通テスト予想問題集の 売上ピーク 二次試験対策商品の陳列			教科書ガイド・準拠版の 売上ピーク 学校・塾採用の確認と補充	中間テスト対策用の 商品陳列	
	高校推薦入試 大学入学共通テスト	中学・高校・大学の 入試のピーク	期末テスト 3/上	入学式	中間テスト 5/下～6/上	
	7月	8月	9月	10月	11月	12月
小学	夏休み用商品(テスト・ ドリル)の陳列 中学受験問題集の欠本チェック	夏休み商品の補充 2学期用商品の陳列	棚・平台を 入試対策に シフト		「重大ニュース」 平台展開	復習ドリル 陳列
中学	夏休み用商品(テスト・ ドリル)の陳列 期末テスト対策商品 陳列	高校入試用県版・分野別 問題集の陳列 2学期用商品の陳列		中間テスト対策商品 陳列	高校入試直前銘柄 (5科モノ、予想・過去問) の陳列	期末テスト対策商品 陳列 高校入試直前銘柄 欠本補充
高校	期末テスト対策商品 陳列 共通テスト対策書 コーナーづくり	「学校推薦型選抜」「総合型 選抜」入試銘柄の 品揃えチェック		自習書の発注	共通テスト対策書 欠本チェック	名入れ辞典の促進
	期末テスト 7/上			2学期中間テスト 10/上～10/下	新学期用学参・ 辞典の申込	期末テスト 12/上～12/中